



糸原 文昭 議員

質問

町内の外国人材の現状は

町長

外国人材の雇用を検討



町内の外国人就労の様子

質問 町内のどの職

種でも人材不足である。業務の効率低下し、従業員の負担が大きくなるといった弊害が発生している。外国人材の現状は。

町長 各企業は、外国人材の雇用を検討している状況にある。

質問

奈良県は、介護福祉の業務に従事しようとする留学生へ修学資金支援を行

企業の抱える問題解決と企業間での情報共有の場として、雇用対策協議会を立ち上げ、官民一体となった人材の確保を進める。

っている。また、飯南町では、介護福祉士として勤務する意志のある外国人学生の就学と就労を進めるために、福祉施設等に助成し、介護福祉人材の確保を行っている。本町はどうか。

総務課長 自治会への加入世帯の状況は、令和2年度が78%、令和3年度が77%、令和4年度と令和5年度が76%、本年度が74%と、年々減少傾向にある。

自治会離れは

質問 現在、人口減少や世帯数が減少する中で、奥出雲町の自治会への加入世帯の現状は。

質問 子育て世代等の定住、移住を促進するために、下横田地内で宅地の造成が進んでいる。住宅への入居後の自治会への加入についてどう考えているのか。

町長 自治会への加入は、地域や自治会で声かけをお願いしたい。一方、自治会と行政との関係は重要であり、行政へ協力をいただいている事業の見直しを行い、負担を軽減する必要がある。

その他の質問

他町村での消防団の車両事故

町長 就学の助成等は行っていないが、飯南町や他の市町村の状況等を研究していく。



自治組織がある松江市内の新興住宅